第34回 国際福祉機器展H.C.R. 2007報告

■ オープニングセレモニー

Opening Ceremony

第34回国際福祉機器展H.C.R. 2007は、来場された皆様や後援・協賛団体な ど関係者を前にして、全国社会福祉協議会 斎藤 十朗 会長の開会宣言で3日間 の幕を開けまして、引き続き行われた「くす玉」 オープン (海外コーディネーター クリスチャン・カーステンセン氏 「デンマーク」、当協会 理事長 末次 彬) により 開場いたしました。

○日時 10月3日(水) 9:50~

○場所 東2ホール前



2 16か国・地域、580社・団体が出展

580 Exhibitors from 16 Countries / Territories

国内企業・団体の出展は527社・ 団体(新規出展88社・団体)、海 外企業・団体は15か国・地域より 53社が出展しました。

全体では、5万㎡ (野球場6面分) の会場に、25,000点をこえる福祉 機器・介護用品が総合展示されま した。

国名	社数	国名	社数
日本	527	メキシコ	1
アメリカ	7	オランダ	3
カナダ	2	ノルウェー	2
デンマーク	6	スペイン	1
フィンランド	1	スウェーデン	7
フランス	3	スイス	1
ドイツ	9	台湾	5
リトアニア	1	イギリス	4



🛭 出展関係者の交流会を開催

Social Event for Exhibitors & Other Guests

出展社・団体、後援・協賛団体など約400名の関係者が参加し、交流会が開 催されました。交流会では、保健福祉広報協会 末次 彬 理事長による主催者あ いさつの後、厚生労働省社会・援護局 中村 秀一 局長より祝辞をいただきま した。

また、国際福祉機器展15回出展社・団体に対し、主催者より感謝状と記念品 が贈られました。今年は、海外1社、国内11社・団体となりました。

●15回出展企業 感謝状贈呈

海外1社 国内11社・団体 (アルファベット/五十音順)

- バリー・エモンズb. v.
- アズワン(株)
- (株)アルバジャパン
- ウツミ(株)
- (株)コムラ製作所 • (株)コラボ
- (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構
- 象印ベビー(株)

ジェミック(株)

- (株)ひまわり
- (株)ミキ
- 三菱自動車工業(株)



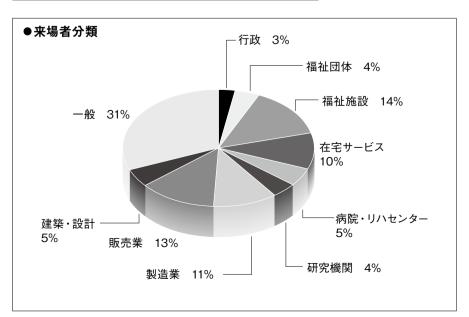


4 128,000人が来場。 一般来場者の割合が増加

128,000 Visitors Increase in the General Public

第34回国際福祉機器展H.C.R. 2007は延べ来場者128,178人となりました。来 場者の分類では、一般の方が31%と一番多く全体の約3分の1を占めました。次に 福祉施設14%、販売業13%、在宅サービス10%と続いています。来場者の分類 の割合は、昨年度とほぼ同じでした。

月日	来場者数	天気	累計来場者数
10月3日(水)	39,255人	曇り	_
10月4日 (木)	45,498人	晴れ	84,753人
10月5日(金)	43,425人	晴れ	128,178人





5 出展製品 Exhibition Products

ベッド用品を扱う出展社数が、制度改正の影響を受けてか、減少していますが、 コミュニケーション機器、特に緊急通報・警報装置が、増加傾向にあります。

また、介護予防機器の中でも、これまで注目されてきた筋力トレーニング機器 などは減少している一方で、口腔ケア用品は増加傾向にあります。

【製品別出展社数】

①移動機器

1	手動車いす	58
2	車いす関連用品	71
3	電動車いす	39
4	電動三輪・四輪車	16
5	自転車	3
6	介助車	24
7	歩行器・歩行補助車	55
8	杖	43
9	ストレッチャー等運搬器具	9
10	移乗補助機器	22
11	床走行リフト	16
12	固定式・据置式リフト	23
13	障害者用自動車運転装置	7
14	車いす等福祉車輛	19
15	入浴用特殊車輛	1
16	その他、移動関連機器	28

②ベッド用品

17	ベッド	27
18	マットレス、床ずれ予防製品	56
19	サイドテーブル	9
20	介護用シーツ	19
21	その他、ベッド関連用品	21

③入浴用品

22	浴槽	20
23	入浴用チェア	39
24	滑り止め用品	13
25	浴槽台	16
26	入浴用リフト	11
27	その他、入浴関連用品	18

④トイレ・おむつ用品

28	ポータブルトイレ	24
29	便器・便座	10
30	防臭剤・消毒剤	16
31	トイレ関連用品	36
32	おむつ関連用品	27

⑤日常生活用品

35 家具 18 36 洗面台 7 37 食事用具・食器 28 38 キッチン 6 39 調理器 4 40 高齢者・障害者向け食品 6 41 衣類 27 42 靴 27 43 着脱衣補助具 3	33	いす・座位保持/立ち上がり補助用品	29
36 洗面台 7 37 食事用具・食器 28 38 キッチン 6 39 調理器 4 40 高齢者・障害者向け食品 6 41 衣類 27 42 靴 27 43 着脱衣補助具 3	34	テーブル	13
37 食事用具・食器 28 38 キッチン 6 39 調理器 4 40 高齢者・障害者向け食品 6 41 衣類 27 42 靴 27 43 着脱衣補助具 3	35	家具	18
38 キッチン 6 39 調理器 4 40 高齢者・障害者向け食品 6 41 衣類 27 42 靴 27 43 着脱衣補助具 3	36	洗面台	7
39 調理器 4 40 高齢者・障害者向け食品 6 41 衣類 27 42 靴 27 43 着脱衣補助具 3	37	食事用具·食器	28
40 高齢者・障害者向け食品 6 41 衣類 27 42 靴 27 43 着脱衣補助具 3	38	キッチン	6
41 衣類 27 42 靴 27 43 着脱衣補助具 3	39	調理器	4
42 靴 27 43 着脱衣補助具 3	40	高齢者・障害者向け食品	6
43 着脱衣補助具 3	41	衣類	27
	42	靴	27
4.4 0 = = = = = = = = = = = = = = = = = =	43	着脱衣補助具	3
44 介護関連用品 35	44	介護関連用品	35
45 その他、日常生活関連用品 35	45	その他、日常生活関連用品	35

⑥コミュニケーション機器

© – .		
46	補聴器	9
47	緊急通報・警報装置	24
48	障害者用ワープロ・コンピュータ、	7
	点字プリンター	/
49	OA入力·操作補助具	7
50	障害者用ソフトウェア	9
51	拡大読書機	3
52	福祉電話、FAX、携帯会話補助機	9
53	視聴覚障害者用誘導システム	8
54	その他、コミュニケーション関連機器	21

⑦建築・住字設備

少连未。在七段阴		
55	スロープ	23
56	手すり	31
57	エレベーター	6
58	段差解消機器	25
59	階段昇降機	14
60	その他、建築住宅関連設備	31

⑧リハビリ機器

· · mann		
61	歩行等訓練機器	18
62	リハビリ用教材・機器・設備	28

⑨義肢・装具 63 義肢·装具

⑩防	災用品	
64	防災用品	14

15

⑪施設用設備・用品

65	施設用床材·壁材	4
66	洗濯機・乾燥機	10
67	消毒機・脱臭器・空気清浄器	16
68	介護従事者用衣類	7
69	その他、施設関連設備	11

⑫在宅・施設サービス経営情報システム

70	福祉事業関係コンピュータシステム	34

13介護予防機器

71	筋力トレーニング機器、	身体機能訓練	44
72	口腔ケア用品		19

⑭出版・福祉機器情報

73 福祉・介護・リハビリ・保健関係書籍、 情報誌、新聞、放送通信、Webサイト

1 ヨーロッパ各国から講師を招き、 国際シンポジウムを連日開催

H.C.R. 2007 International Symposiums

国際福祉機器展の開催に併せ、欧州やわが国に共通する福祉・介護分野の 課題について、海外から専門家を招き、当該国の取り組み事例や課題を紹介す る国際シンポジウムを開催いたしました。

今年は欧州で障害者の自立生活に重要な役割を果たしているソーシャル ファームと社会参加や、創設から10年が経過したドイツの介護保険をテーマとし ました。

各シンポジウムともその後、わが国の現状を踏まえ参加者と意見交換をし、 理解を深めるところとなりました。参加者数は延べ495人でした。

①10月3日(水) 「欧州にみるソーシャルファームの現状と課題」

13:00~15:30

Dr. Jean Pierre Wilken オランダ・ユトレヒト教育専門大学教授

チューター

シンポジスト

志賀 俊紀氏 知的障害者更正施設八雲寮施設長

②10月4日(木) 13:00~15:30

「創設から10年、ドイツの介護保険の現状」

シンポジスト

Mr. Ortwin Schulte ドイツ厚生省EU議長国タクスフォース

全欧州保険政策企画部長

チューター

橋本 泰子氏 大正大学教授



● 主催者企画、「子ども広場」を特設

今年も主催者企画・展示として「子ども広場」を特設いたしました。広場で は、車いすや日常生活用品の他に学習機器やコミュニケーション機器など親 子が参加して試せる子ども向けの福祉機器を総合的に展示いたしました。あ

わせて、同広 場では福祉機 器の利用や療 育などの相談 コーナーを設 け、無料で子 育て支援のた めの情報提供 や相談をおこ ないました。



- ①期間 2007年10月3日(水)~5日(金)
- ②場所 東京ビッグサイト東4~5ホール「特設会場」
- ③内容
 - ア. 障害のある子どもに関する相談: 福祉機器相談、療育相談
 - イ. 子ども用の福祉機器の展示:学習機器/コミュニケーション機器、車いす、 バギー・歩行器、食事用具・食器/衣類・靴、いす

	相談コーナー	横浜市総合リハビリテーションセンター
選官材フ	福祉機器展示	アバンテ (株)、アビリティーズ・ケアネット (株)、(株)いうら、(有)ウインド、(株)ウェルパートナーズ、M&Rるーむ、(株)オーエックスエンジニアリング、(株)カワムラサイクル、キシ・エンジニアリング(株)、キヨタ(株)、(株)暮らし生き活き社、黒田(株)、コートドール(有)、(社福)こぐま福祉会、(有)コス・インターナショナル、(株)コムラ製作所、(株)コラボ、(株)城南電器工業所、(株)シンエンス、澄建設(有)、(株)台和、タカノ(株)、ティーアンドケー(株)、テクノグリーン(株)、(株)テクノスジャパン、(株)特殊衣料、(株)ナムコ、(株)日本自助具工房、ノイエス(株)、(資)ハートウォーカージャパン、ハートフルビジネスおかやま、パンテーラ・ジャパン(株)、(有)飛翔、ファイン(株)、フランスベッドメディカルサービス(株)、(株)モリトー、(独)労働者健康福祉機構 総合せき損センター、(株)ワールドパイオニア

ウ. ひとやすみコーナー(休憩)